

日工會報

第20号
平成25年2月27日
発行 日立工業高校同窓会
発行所 同窓会事務局
日立市城南町2-12-1
☎ 0294 (22) 1049
FAX 0294 (21) 4591
印刷所 協立印刷
☎ 0294 (35) 7857

会長挨拶

同窓会会長 長谷川 宏



同窓会員の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。平素より、同窓会活動にご理解をいただき、温かいご支援とご協力を賜り心より感謝申し上げます。

今年度、母校は創立七十周年を迎え、平成二十四年十月二十七日(土)に記念式典並びに祝賀会が厳粛かつ盛大に挙行されました。式典の様子を報告させていただきましたと、式典前に学舎の様子などが創成期から現在までの映像が映し

出され懐かしむ声が参列者から聞こえました。各界からの御祝辞には、歴史の重さを改めて感じるものがあり、身が引き締まる思いでした。新設された「校歌・校訓」

プレートの除幕式では声高々に校歌を唱い、同じ学舎に集いた同窓生の絆を深く、強く感じることができました。そして式典の華である基調講演は、車いすのピアニスト

山崎理恵氏をお迎えしました。腹筋や下半身が仮ならぬ状態で、吐く息の強弱によって「機械」を操り、見事な演奏を聴かせてくださいました。地方の工場で作された「小さな機械」はピアノスト

を再生させ大きな感動を私たちにもたらしてくれました。ものづくりを担う在校生の皆さんの心に、残るものを与えていただいたと推察します。「ものづくりをとおして社会貢献」実に我が母校らしく、

誇らしさを覚えました。

式典が成功裏に終わり、会場を天地閣に移しての祝賀会は、趣を変え、在校生による津軽三味線の演奏から始まりました。本校を離れた先生方や同窓生達が思い出話や余興に歓談の一時を過ごし、元応援団長のエールと校歌斉唱で祝賀会は閉会しました。

ここまでの企画と準備に、ご尽力をいただいた実行委員会をはじめとして母校の教職員の皆様には、この紙面をおかり致しまして厚く御礼申し上げます。有り難うございました。

さて生徒諸君は、地域経済の低迷やきびしい雇用情勢にもかかわらず、自己実現のために、学業に、部活動に、毎日、努力と研鑽を重ねております。結果として来春の卒業予定者の就職率が九八%と高い数字に表れました。生徒諸君の努力は勿論であります。先輩諸兄のご尽力の賜物でもあります。

在校生の活躍は、陸上部の関東高等学校および関東陸上選手権(前橋)・全国総体(新潟)・関東駅伝競走大会(ひたちなか)出場。山岳部は関東高等学校登山大会(千

葉)・写真部も全国高等学校総合文化祭に県代表で出場しました。定時制柔道部は講道館で行われた全国定時通信制の全国大会に出場しました。各分野の活躍は喜ばしく頼もしく思います。

平成二十四年六月二十三日に平成二十四年度同窓会総会が開かれ、同窓会各事業報告や七十周年記念事業内容の報告がありました。また記念基金管理運営委員会はバス車両に伴う懸案事項について五回の委員会を実施し、その間にも役員会などを開き、意見の調整などに当たっていただきました。お忙しい中、誠に有り難うございました。

最後になりますが、同窓会会員の皆様にはこれからもご協力ご支援をお願い申し上げますとともに、皆様のご健勝を御祈念申し上げます。

